



飽海出張所つうしん



第5号 平成20年10月 発行国土交通省 酒田河川国道事務所 飽海出張所



「さみだれ大堰」今年度の起立を終了しました

9月16日

『さみだれ大堰』は河床の安定と堰より下流にある水田のかんがい用水を確保することを目的とした堰で、毎年田植え時期の5月中旬から稲刈りが始まる9月中旬までを堰の起立期間とし稼働しています。(起立期間中に大雨により増水した場合は堰を倒伏させます)

今年度の起立は5月9日から9月16日までで、その間に大雨による増水で倒伏させた回数は2回(昨年度6回)、また一般の方の力又一等での川下りの際に『舟通し』※の施設を稼働した回数は2回(昨年度6回)でした。今年は春から秋にかけての雨量や梅雨時期の増水がほとんどなかったため川の水量が少なかったことから、昨年と比べると起立期間中の倒伏が少なかったです。また湯水に悩んでいた田んぼでは『さみだれ大堰』のおかげで取水できた水が大いに役立った年ともいえます。



さみだれ大堰起立中



現在(堰倒伏後)

※「舟通し」とは？



「舟通し閘門」の中に入った力又←

「さみだれ大堰」には『舟通し』という設備が設置されており、これにより堰の起立期間中でも起立前と同様に力又や釣り船の往来が可能。「舟通し閘門(こうもん)」の中に一旦船を入れ、ゲートの上げ下げ操作で水位調整することで水面に段差がある堰地点でも船が通過できるのです。

最上川の恵みを受けて
たわわに実った稲穂
今年も豊作です！



庄内町堀野付近にて稲の収穫の様子(鳥海山初冠雪の日)

水閘門操作員永年勤続表彰式

毎年7月16日の「国土交通Day」に合わせ、国土交通行政関係功労者の表彰式を行っております。

当飽海出張所管内では、水閘門操作員の永年勤続表彰で下記の方が受賞されました。今後とも地域の安全と安心のためにご活躍よろしくお祈りいたします。

酒田河川国道事務所長表彰(勤続15年)

中牧田樋管	： 佐藤 豊和さん
大川渡樋管	： 斎藤 三郎さん
清川第三樋管	： 廣田 豊作さん
清川第五樋管	： 佐藤 剛 さん



油流出事故にご注意下さい!!

本格的な冬が始まり、暖房が欠かせない時期となりました。それに伴い油流出事故が多発する季節でもあります。油の取り扱いには十分ご注意ください。

事故を起こした時、発見した時は
お近くの市町村役場・消防署・警察署または国や県の機関等にご連絡下さい。